

地域個別ケア会議および自立支援型個別ケア会議 における主な議論

令和2年度 第1回 松戸市地域ケア会議
令和2年7月30日

地域個別ケア会議および自立支援型個別ケア会議の個別事例・検討結果から抽出された市レベルの課題

(注) 推進会議において抽出された課題は除く

	テーマ	実態把握	普及啓発	連携強化	取組・検討
本人 家族	1 認知症		<p>多様な対象に向けた認知症サポーター養成講座 認知症理解の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○様々な世代や職種における認知症の理解を促進するための啓発活動【H29①②】【H30①②】 ○認知症サポーター養成講座を町会単位、企業等へ実施し、地域での認知症の理解を促進【H29②】【H30①】 ○オレンジ声かけ隊活動の推進【H29②】 ○認知症と相談機関についての市民への幅広い周知【H30②】 ○離れて暮らす家族の本人の状況についての理解促進【H30②】 ○見守りシールの普及と利便性の向上【H30②】 	<p>重層的な見守り体制の整備 サポート医との連携推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○オレンジ声かけ隊や見守り協定締結企業との連携による見守りネットワークの構築【H29①】 ○認知症への理解とインフォーマルな資源を含めた重層的な見守り体制の整備【H30①②】【R1①】 ○助けを求める力が欠如している場合の地域サポート医制度の活用推進【H29②】 	<p>早期把握と早期支援、安全対策の整備、意思決定支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認知症高齢者が地域で生活していくための居場所や役割の検討【H29①②】 ○本人や親族が気軽に相談できる場所【H30①②】 ○徘徊高齢者の見守り体制の構築、搜索体制の整備、充実【H30①】【H30②】 ○住民同士のつながりを高める工夫【H30②】 ○軽度認知症への早期介入方法の充実【H30②】 ○本人の意思尊重では生活が成り立たない場合の意思決定支援と専門職のスキル向上【H30②】 ○緊急やむをえない事態が起きた際の金銭管理について、支援者のリスク回避【H30②】 ○身寄りがない独居高齢者の看取りの支援【R1①】
	2 介護予防				<p>リハビリ職による専門的指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○リハビリ専門職が指導してくれる、体操教室より専門的な内容のリハビリ教室【H30①】
	3 多分野・ 地域共生	<p>多問題のある世帯の把握 難病患者と家族を支える社会資源の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者と疾患を抱えた子などリスクのある世帯の把握【R1②】 ○難病患者と家族を支える社会資源について把握【R1②】 	<p>精神障害についての理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○精神疾患・アルコール依存症に対する地域における普及啓発【H29②】【R1①】 	<p>多問題を抱える世帯を支援するネットワークの構築 地域サポート医制度の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○多問題を抱える家族への支援のための地域と専門職、他機関の連携強化とネットワークの構築【H29①②】【H30①】【R1④】 ○サービス拒否事例に対する地域サポート医制度の活用推進【H29②】 ○高齢者の見守り体制の強化【H30①】 ○精神疾患のある方を温かく見守る地域の連携体制の構築【R1①】 ○障害サービスと介護サービス事業者・支援者の連携強化【R1①】 	<p>多分野にまたがる支援体制整備と資源創出 家族を支えるインフォーマルな社会資源の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ○リスクが顕在化しないケースへの介入方法の検討【H30①】 ○主介護者が定まらない場合や調整機能が弱い家族への支援【H30①】 ○精神疾患を持つ本人と家族が相談しやすい体制の整備と周知【R1①】 ○高齢者と障害者の世帯の今後の増加に対応できる体制整備。【R1①】 ○ひきこもりの子への支援体制の整備【R1②】 ○難病患者と家族を支えるインフォーマルな社会資源の創出【R1②】

地域個別ケア会議および自立支援型個別ケア会議の個別事例・検討結果から抽出された市レベルの課題

(注) 推進会議において抽出された課題は除く

	テーマ	実態把握	普及啓発	連携強化	取組・検討
本人 家族	4 国際				
	5 ペット				
地域	6 生活支援	介護保険以外のサービス情報の整理 ○利用できる入浴サービスが少ない【H30①】 ○介護保険以外のサービス情報の整理【H30①】			住民による自助互助活動 ○マンションの自治会などを含むボランティアの充実（簡単な掃除や話し相手）【R1②】
	7 移動支援				支えあいによる外出支援 ○友人や近隣住民による外出支援の推進【H30①】
	8 居場所づくり		ニーズに合わせた場の紹介 ○配偶者を亡くした人のピアサポートの情報提供【R1②】 ○対象者のニーズに合わせた地域の場の紹介・情報提供【H30①】		活動参加や役割が持てる居場所の整備充実 ○男性の集いの場等の構築による家族介護支援の充実【H29②】 ○男性が地域で楽しめるサロン・料理教室・体操教室の充実【R1①】 ○地域の社会資源に入りにくい住民への対応【H30①】 ○認知症高齢者の社会参加の場の充実【R1①】 ○送迎付きの集いの場など利用しやすいインフォーマルな情報の集約とサービスの整備【H30①】【R1①】【R1②】 ○地域での活動や役割を持てる居場所づくり【R1①】 ○仕事の代わりとなるコミュニティづくり【R1②】

地域個別ケア会議および自立支援型個別ケア会議の個別事例・検討結果から抽出された市レベルの課題

(注) 推進会議において抽出された課題は除く

	テーマ	実態把握	普及啓発	連携強化	取組・検討
地域	9 見守り	<p>つながりを持たない高齢者の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ○オートロックマンションでの見守りが困難【H30①】 ○子がいる高齢者世帯の把握が困難【R1②】 	<p>交流や相談窓口の周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域での日頃からの交流を促進できるようなきっかけづくり【H30④】 ○若年層の相談窓口の周知【H30①】 ○見守る側が必要な機関と連携をとりやすくするための普及啓発【R1④】 ○緊急通報装置等の普及啓発【R1①】 	<p>重層的な見守りネットワーク構築の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域での連携・ネットワークの強化による孤立防止【H30④】 ○孤立している介護者の把握と支援【H30④】 ○地域住民が独居高齢者の異変に早期に気付き、医療や介護の支援者につながるネットワーク【H30①】 ○インフォーマルな見守り体制の継続支援【R1④】 	<p>孤立防止の仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者、介護者が孤立しない仕組みづくり【H30①】 ○サービス拒否事例に対する支援方法の検討【H30①】 ○地域の人とつながりやすい仕組みづくり【R1④】 ○孤立している高齢者に対する支援【R1④】
	10 災害				
専門職 関係機関 市	11 医療・介護連携		<p>緊急時の相談先の周知</p> <p>在宅ケアの周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体調不良などの緊急時に相談できる資源についての情報提供【H30②】 ○看取り・終活に関する医療機関等の情報把握・普及啓発【R1④】 ○在宅ケアを安心して受けられるようにするための情報提供【R1②】 	<p>医療と介護の多職種連携推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○多機関との連携・ネットワークによる多角的な支援の充実【H29①】【H30④】【R1②】 ○適切な介護サービスが利用ができていない場合の地域○通院困難事例の場合、地域包括やケアマネによる在宅医療機関への受診勧奨の推進【H29②】 ○耳鼻科、眼科等の往診拡充について連携・周知・情報提供【H29②】 ○サポート医制度の活用【H29②】 ○関係機関の服薬状況に関する情報共有【H30④】 ○歯科、眼科、精神科等の専門医や医療・福祉専門職の情報共有と連携強化【H30②】 ○緊急性が高いケースを専門医につなげる支援【H30②】 ○医療ニーズが高くても利用できる介護サービスの充実【R1④】 ○精神疾患や認知症の高齢者の入院を柔軟に受け入れる医療体制の充実【R1④】 ○アルコール依存症の支援、早期医療介入【R1②】 ○ケアマネへの医療専門職の支援体制強化【R1④】 	<p>在宅ケアの理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○在宅ケアに関する家族の理解促進、精神的支援【H30②】 ○支援拒否・セルフネグレクトの支援方法の確立【R1②】

地域個別ケア会議および自立支援型個別ケア会議の個別事例・検討結果から抽出された市レベルの課題

(注) 推進会議において抽出された課題は除く

	テーマ	実態把握	普及啓発	連携強化	取組・検討
専門職 関係機関 市	12 成年後見				意思決定や金銭管理を支える仕組み 日常生活自立支援事業・成年後見制度の利用促進 【H29①】【H30②】 ○意思決定が難しい高齢者の金銭管理等を行う仕組み の充実【R1②】
	13 消費者被害			消費者被害に関する情報共有の構築 ○消費者被害の未然防止、相談窓口の周知、関係機 関の連携体制の構築【H30②】	
	14 地域包括 ケアシス テム				ボランティア育成や活動推進 ○買い物に付き添うボランティアの育成【R1①】 ○本人の自立後の活動先として各地域のボランティア 活動やサークルなどの情報を本人に繋げる仕組みづく り【R1②】